第101回天皇杯・第92回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 ファーストラウンド(岩手県ラウンド)
兼 第80回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会 実施要項

主催	公益財団法人日本バスケットボール協会 一般社団法人岩手県バスケットボール協会					
共催	岩手日報社					
主管	一般社団法人岩手県バスケットボール協会 北上市バスケットボール協会					
特別協賛	(株)佐藤興産					
協賛	トヨタL&F岩手(株) (有)かくりき商店 (有)かんのシューズ トヨタ紡織東北(株) (有)サンライズ (株)フープスター・サカイ (株)モルテン 東亜道路工業(株)岩手営業所 山口北州印刷(株) バスケットプロショップ・スクラッチ (株)スポーツブレイン (株)B.B.JUMP 井上スポーツ(株)					
大会日程	令和7年 7月 5日(土) 1回戦・準決勝 7月 6日(日) 決勝【有料試合】 10:00～ 女子決勝 12:00～ 男子決勝					
大会会場	トヨタ紡織東北サンシャインアリーナ(北上総合体育館)					
大会方式	トーナメント式優勝戦、3位決定戦は行わない。					
競技規則	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 現行のバスケットボール競技規則による。(開催時における最新の競技規則とする) 但し、IRSおよびHCチャレンジは導入しない。 ▶ ハーフタイムは10分とする。 ▶ タイムスケジュールに遅れが出た場合、試合間(インターバル)を10分設ける。 					
使用球	(公財)日本バスケットボール協会認定球を使用する。(主催者用意)					
出場資格 (チーム)	<p>2025年度において岩手県の下記カテゴリー・チーム区分にチーム登録されているチーム(JBA登録区分に基づく)であること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">U18カテゴリー</td> <td>高校(部活)、高専、クラブ、Bユース(U18)</td> </tr> <tr> <td>一般(I種)カテゴリー</td> <td>地域、オープン、オーバーエイジ40、オーバーエイジ50、フレンドリー40、フレンドリー50・60、大学、専門学校</td> </tr> </table> <p>※Bリーグ(B1・B2)、B3、Wリーグ所属チーム除く</p>		U18カテゴリー	高校(部活)、高専、クラブ、Bユース(U18)	一般(I種)カテゴリー	地域、オープン、オーバーエイジ40、オーバーエイジ50、フレンドリー40、フレンドリー50・60、大学、専門学校
U18カテゴリー	高校(部活)、高専、クラブ、Bユース(U18)					
一般(I種)カテゴリー	地域、オープン、オーバーエイジ40、オーバーエイジ50、フレンドリー40、フレンドリー50・60、大学、専門学校					
出場チーム数	<p>合計男女各8チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 一般(I種)カテゴリーから県協会が推薦した大学を除く4チーム。 ▶ 一般(I種)カテゴリーから県協会が推薦した大学2チーム。 ▶ U18カテゴリーから県高等学校体育連盟専門部が推薦した2チーム。 					
参加料	<p>1チーム：25,000円(6月13日(金)の正午までに振り込むこと)</p> <p>【振込先】岩手銀行 盛支店(さかりしてん) 普通 2100254</p> <p>「一般社団法人 岩手県バスケットボール協会 競技運営部 大会会計 蒲生正道」</p> <p>イパソバンクホウジン イテカバスケットボールキョウカイ キョウキウエイ タカイクワイ ガモマシ</p>					
入場料	<p>7月 5日(土) 無料</p> <p>7月 6日(日) 一般 1,000円 高校生 500円 中学生以下 無料</p>					
表彰	<p>優勝・第2位・第3位を表彰する。また、優秀選手を表彰する。</p> <p>男女優勝チームには、天皇杯(男子)・皇后杯(女子)セカンドラウンドへの出場権が付与される。</p>					
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2025年度において(公財)日本バスケットボール協会に選手登録された選手であること。 ▶ 外国人選手は、JBA基本規定第110条に基づいて登録された選手であること。 ※日本と在籍国間の相互免除により査証を有しない外国籍選手および観光査収により来日している外国籍選手の登録不可。 ▶ 帰化選手は満16歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手であること。 					
チーム編成	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 試合エントリー数はスタッフ9名以内、選手16名以内の計25名以内とする。 ▶ ベンチで指揮を執るコーチは、JBAが定めるコーチライセンスの適用基準において必要な資格を保有していること。 ▶ 選手は、天皇杯・皇后杯を通して、大会申込み時に選択(エントリー)したチームのみとする。 ※エントリー変更締切後の変更は認めない。 ※ラウンド毎に選手登録するチームが変わることは不可とする。(同ラウンド中も変更は不可) ▶ 選手登録および大会エントリーができる外国籍選手数は1チーム合計2名までとし、帰化選手は外国籍選手とは別に1名まで選手登録できる。 また、試合中同時にコート上でプレーできる外国籍選手数は、試合を通して1チーム合計1名までとする。帰化選手は試合を通してコート上でプレーできる人数は1名までとし、常時、外国籍選手1名と同時にプレーすることができる。延長時限においても同様に取り扱う。 					

	<p>【違反時の対応】</p> <p>規定数以上の外国籍選手が交代によりコートへ入り、再開のためにスローインを行うプレーヤーにボールが与えられたとき、あるいは最初のフリースローでフリースローを行うプレーヤーにボールが与えられたとき以降にそれが確認された場合は、その時点で審判員は当該チームのコーチへテクニカルファウルを宣告し、外国籍選手を交代させ規程数以内であることを確認した後に試合を再開する。</p> <p>当該選手が出場時に記録したスタッツについては、これを抹消することなく進行する。</p>
申込方法	出場チームへは大会担当者から電子的に通知し、その後チームはTeamJBAを通じて申込を行うこと。
大会エントリー	締切を6月13日(金)の正午とする。
選手登録	締切を7月4日(金)の正午とする。
ユニフォーム規程	<ul style="list-style-type: none"> ▶ JBAユニフォーム規則に準ずる。 ▶ その他の身につけることができるもの・できないものは競技規則第4条に準ずる。 ▶ ユニフォーム広告については、大会エントリー時にあわせて申請をすること。
ユニフォームの色	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 組合せ番号が若いチーム(HOME)を淡色とする。 ▶ ユニフォームの色を変更する場合は、両チームがともに淡色でないこと、同色系以外であることとし、対戦する両チームで話し合い、お互い了承を得てから大会運営委員会の承認を受けること。 ▶ チームは濃色・淡色各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
ベンチ	組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
組合せ	県協会責任抽選とし、決定後速やかに参加チームに通知する。
代表者会議	代表者会議は行わない。諸連絡は事前に電子的に通知する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技の運営にあたり、各チームに大会1日目のTO(CK含)協力を依頼する。正当な理由なく割り当てられたTOを果たさなかったチームには没収試合を含む厳正な処置を講じるものとする。 ▶ 本大会においては、タトゥーが露出しないように必ずサポーターやテーピングなどで隠すこと。
問合せ先(担当者)	一般社団法人岩手県バスケットボール協会 県総合選手権大会運営委員長 金田一 裕之 E-mail : iba.kindaiichi@gmail.com

【試合の静止画・動画の撮影およびSNS等への投稿に関して】

本大会における試合の静止画・動画の撮影およびSNS等への投稿(以下『撮影および投稿』)に関しては、特に規制しない(反社会的なものを除く)ものとします。撮影および投稿を行う場合には、参加者および観客のみならずご自身の判断・責任において行っていただくということとなります。

「個人(ご自身)の責任」とは社会的、道義的、金銭的責任のすべてについて投稿者ご自身にご対応いただくということを意味します。近年、各種大会においてSNS等への投稿が肖像権(選手のみならず観客を含む)の侵害やストーカー被害への発展などさまざまなトラブルにつながっている事例が報告されています。

これらのトラブルは、当該投稿を削除すればそれで解決するというものだけではありません。撮影および投稿を行った場合には、上記のことをご了承のうえ実施したものと判断させていただき、万が一トラブルが発生した場合でもそのトラブル解決等に関して主催者は一切関知いたしませんので、あらかじめご了承ください。

撮影および投稿については、有益な点も多いのですが、利用の仕方を間違えると大きなリスクもはらんでいます。そのことをご理解のうえ、安心安全への十分な配慮をもって、節度あるご利用をお願いいたします。